



西郷小学校



1 教育目標

人間尊重を基盤として、「至誠」「創造」「協働」の精神に満ちた子どもの育成

2 めざす児童像

- 「至誠」：真心のある子
 - ・相手を思いやる優しさを育てる。
 - ・謙虚に、誠実に、主体的に取り組む姿を育む。
- 「創造」：考える賢さのある子
 - ・学び方を習得し、学びの生活化を図る。
 - ・思考力、表現力を高め、社会貢献への意欲を高める。
- 「協働」：みんなのために力を
合わせて働く子
 - ・役割を自覚し、積極的に取り組む姿勢を認め合える。
 - ・ともに働き、ともに歩む自覚を育てる。

3 経営の重点と具体的な取り組み

児童が、いきいきと輝く学校づくり

－ 笑顔と活気にあふれ、安心して自分の力が発揮できる学校に －

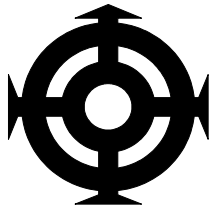
経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○学びの力づくり	【学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着を図る】 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善 ・「学び方」の指導と「伝え合う力」の育成 ・外国語活動・外国語科の充実 ・特別支援教育の充実
○豊かな心づくり	【支え合い高め合う人間関係づくりを図る】 ・自分も友だちも大切に作る温かい人間関係力の育成 ・豊かな感性、道徳性の涵養 ・人権教育の充実推進 ・豊かな体験活動の充実
○健やかな体づくり	【体と心の健康を維持・増進することができる基本的な生活習慣の定着を図る】 ・継続して運動に取り組む意欲の向上 ・家庭・地域連携による基本的な生活習慣の定着 ・メディアと上手につき合う力の育成 ・不登校や問題行動の未然防止と早期対応
○開かれた学校づくり	【積極的な情報発信と地域に学ぶ教育活動の充実を図る】 ・地域人材の積極的な活用と地域に学ぶ教育の推進 ・積極的な情報発信

4 研究に関すること

- 研究主題 「自分の考えを持ち、伝え合い、学び続ける子どもの育成」
～「学びを活かす」算数科の学習をめざして～
- 研究指定等
令和5年度 未来を開くとっとり学力向上プロジェクト（算数） （中部教育局事業）

5 特色ある学校行事・取り組み

- ふるさと学習 5月1日 地域を知る、触れる全校遠足
- 学習発表会 10月14日 音楽等のステージ発表に加え、これまでの学習成果の発表を行う
- 西郷フェスティバル 10月 なかよし班交流
- ありがとう集会 11月 感謝の気持ちを伝えあう会
- 開^{かいきんしき}庭^{にわ}式 1月19日 新入生が^{むしろう}庭に座り、入学に向けた誓いを立てるお祝い^の式



河北小学校



1 教育目標

人間尊重の基盤に立ち、ふれあいを大切にしながら、
お互いのよさを認め合い、やさしく、たくましく生きる子どもの育成

2 めざす児童像

- 「知」 ・学ぶ意欲をもち、友だちと協働して学ぶ子ども
- 「徳」 ・思いやりと優しさをもつ子ども
- 「体」 ・健康でたくましい子ども

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○ 学びの力づくり (知育)	【ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善】 ・わかった・できたを実感できる授業づくり ・他者の意見とつなげて自分の思いを伝える場の設定 ・高学年教科担任制の取組 【「伝えたい、学びたい」学級・学年・学校集団づくり】 ・学級力会議・学級会の充実 ・委員会活動、代表委員会、集会活動の工夫 ・河北スタンダードの実践と改善
○ 豊かな心づくり (徳育)	【自己肯定感の育成】 ・当たり前のことを当たり前に行える指導の徹底 ・キャリア形成と自己実現に向けた学級活動(3)の学習の充実 ・SELの実践とSSTの活用 【相手を大切にしたい言葉づかいの徹底】 ・自分の気持ちを言葉にして相手に伝える力の育成 ・相手の気持ちをくみ取り、折り合いをつける経験 ・家庭、地域と連携した言葉の力の育成
○ 健やかな体づくり (体育)	【基本的な生活習慣の定着】 ・学級活動(2)や保健体育の学習の充実 ・家庭への啓発と連携【早寝・早起き・朝ごはん】※早起き630運動 ・メディアコントロールの取組(保小中連携の取組) 【進んで体を動かす児童の育成】 ・運動に対する自主性を育てる取組 ・柔軟運動を取り入れた体育学習の充実 ・児童会活動(運動委員会)による校内イベントの開催 【不登校、問題行動の未然防止と早期対応】 ・児童理解と共感的相談活動 ・問題行動等への迅速かつ的確な対応 ・外部関係諸機関との連携
○ 地域とともにある 学校づくり	【地域の教育資源を活用した教育活動の推進(地域の伝統と歴史に学ぶ)】 ・地域自然の活用、地域人材の活用、地域施設の活用 【地域への情報発信】 ・学校公開の実施 ・WEBページ、学校だよりにて、学校行事等の情報を定期的に発信

4 研究に関すること

- 研究主題 「共に学び合い、確かな学力を身につけた子どもの育成」
～算数科を中心とした児童の主体的・対話的で深い学びの追求～
- 研究指定等
令和5年度～ 未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト〈中部版〉 (中部教育局)

5 特色ある学校行事・取り組み

- なかよし班活動 (縦割班活動) 秋遠足(校区内探検をしながら仲間づくり)
集会活動(児童の企画、運営による集会活動の工夫)
- 探究的な本物体験 (地域資源の活用と、地域との協働) 「梨づくり体験」(3年生)
「天神川で遊ぼう」「サケの放流」(4年生)
「園児との交流」「戦争体験講話」(5年生)
GTの生き方に学ぶ「人権学習」(6年生)など
- 音楽会 全校合唱「打吹天女ものがたり」



明倫小学校



1 教育目標

人としての生き方を学び、共に高まり合う子どもの育成

2 めざす児童像

- あ あかるく元気な子 (たくましい体)
- お おもいやりのある子 (豊かな心)
- い いっぱい学ぶ子 (確かな学力)
- そら 「そらやるぞ!」のやる気のある子 (自主性)
- 考えて行動する子 (自律性)

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○確かな学力	<p>【「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを根拠をもとに表現できる指導、評価問題と練習問題の確実な実施ができる学習展開とタイムマネジメント、3Z〈時間・字数・条件〉を意識して「書く」経験の積み重ね、学力向上につながるICTの活用 <p>【子どもの学びを支える力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律の徹底、基礎学力の向上、単元到達度評価問題の実施、ノート展・授業参観による児童同士の学び合い <p>【教材研究による「わかる・できる」授業づくり】</p>
○豊かな心	<p>【人間関係づくりと心の育成を重視した実践】</p> <p>【自分のよさや可能性を認識できる場の設定】</p> <p>【生活の基盤となる生活規律の定着と学級力の向上】</p> <p>【いじめ・不登校などの未然防止と早期対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有、アンケート実施、関係機関との連携 <p>【豊かな心を育む環境構成】</p>
○たくましい体	<p>【学びに向き合える体づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業間運動による基礎体力の向上、体幹づくり <p>【望ましい生活習慣と生活リズムづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの生活を振り返り、改善を図る保健・家庭科学習や保健指導の実施 <p>【目標に向かってチャレンジ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己目標の設定と振り返りによる自己の成長に気付かせる指導
○家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材や特色を生かした学習活動や体験の充実 ・保護者、地域との信頼関係づくり (子どもの努力や成長、よさを伝える情報発信) ・子どもの成長、学びを支える連携 (家庭学習の習慣化、メディアとのよりよい関わり方と望ましい生活習慣の確立)

4 研究に関すること

- 研究主題 「自ら学び、互いに関わりながら、学んだことを活用する児童の育成」
～算数科の研究・実践を通して「主体的・対話的で深い学び」の実現～

5 特色ある学校行事・取り組み

- めいりんウォーク 9月 なかよし班で地域を探検し、明倫地区のよさに触れるふるさと学習
- 教科書まつり 2月 昭和33年より実施。教科書に感謝する会



成徳小学校



1 教育目標

ふるさとに誇りをもち、自ら学び、心豊かで、たくましく生きる児童の育成

2 めざす児童像

- 主体的に取り組み、課題解決に向けてかかわりながら学ぶ子
- 互いを尊重し合い、暮らしの問題を主体的に解決する子
- 他者と協力して新しい知を生み出し、豊かに表現する子

3 経営の重点と具体的な取り組み

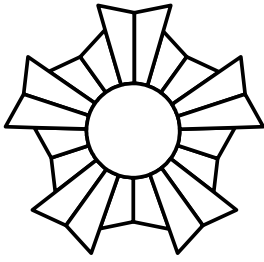
経 営 の 重 点	具 体 的 な 取 り 組 み
○確かな学力 ・一人一人が学習課題を持ち、解決する力を培うことを可能とする「学び」の実現 ○豊かな心の育成 ・仲間との関わりを通して、自立と共生の心の育成 ○健康でたくましい体づくり ・気力・体力の向上と健康・安全な生活の習慣化 ○地域とともに発展する学校づくり ・創意ある教育活動の実践 - 連携・協働 -	・「知」を創造する子を育む授業観の醸成 ・個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた授業改善 ～主体的・対話的で深い学び～ ・地域人材、地域素材を活用した授業実践 ・学校と家庭が連携した家庭学習の推進 ・自尊感情の育成 ・規範意識、マナーの励行 ・児童が主体となる児童会活動、学級活動 ・いじめ、不登校等の未然防止、早期発見解決 ・基本的な生活習慣の確立 ・体力向上を図る取り組み ・食をとおして、健康と感謝の思いを実感できるための取り組み ・家庭・地域と連携した教育活動の推進 ・地域学校委員会（学校運営協議会） ・地域ボランティア ・効果的な情報発信（各種たより・HP等） ・伝統文化の重視 （地域に誇りをもちことができる教育活動の推進） ・東中学校区 保・認定こども園・小・中学校連携

4 研究に関すること

- 研究主題 「ひとり立ち」する子ども（知の創造者）の育成
 - 学ぶかまえ 学ぶなかま 学ぶ方法 -

5 特色ある学校行事・取り組み

- 運動会 5月22日 半日開催
- 菖蒲相撲 6月中旬 市相撲場にて
- 玉川清掃活動 7月3日
- 校内音楽会 10月21日
- 成徳フィールドワーク 10月28日 ふるさと学習
- ふるさと学び 通年 「灘手学」・「成徳学」



上灘小学校



1 教育目標

「やさしさ」と「たくましさ」、「かしこさ」を併せ持つ子どもの育成
スローガン：「元気 やる気 友だち大好き 学校大好き 上灘の子！」

2 めざす児童像

- しっかり学び、豊かに表現する子
- 他を思いやり、助け合う子
- 心も体もたくましい子

3 経営の重点と具体的な取り組み

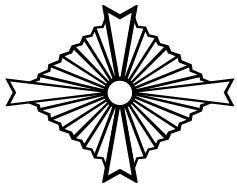
経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○学びの力づくり	【学ぶ意欲の向上と基礎的・基本的な知識・技能の定着、思考力・判断力・表現力の育成】 ・基礎的・基本的な知識や技能の定着（ねらいやつけない力を明確にした学習指導、家庭学習の習慣化） ・思考力・判断力・表現力の向上（児童が能動的に「聴く」「考える」「つなぐ」「もどす」を土台とし、発展的な学習、応用的な学習を活用した、背伸びとジャンプ（レベルの高い課題）のある鍛える授業づくり） ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図りながら、主体的、対話的で深い学びを実現し、児童に必要な資質能力を育成する視点からの学習過程の改善 ・「わかった・できた・力がついた・またしたい・さらにしたい」と実感できる考える授業の展開（学びからの逃走や学力の二極化を改善し、学びに喜び（夢中・没頭・好き）を持てる授業の構築） ・ICTを有効に活用した授業づくり
○豊かな心づくり	【仲間との関わりを通して、自立と共生の心の育成】 ・自己肯定感とコミュニケーション能力の育成（肯定的評価の実施、あいさつ運動の充実「自分から 笑顔で」） ・学級の自治力を高める取組の充実（計画的な学級会議の実施） ・気づき・考え・実行する主体的な児童会活動の推進
○体・健康づくり	【気力・体力の向上と健康・安全な生活の習慣化、基本的生活習慣の定着】 ・体力向上を図る取組の推進 ・基本的生活習慣の徹底（早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレ） ・メディアとの接し方の改善 ・登校支援体制づくり ・安心・安全な学校づくり
○地域とともにある学校づくり	【家庭や地域の期待に応え、地域とともに発展する学校づくり】 ・保護者・地域との連携・協働（PTA・地域学校委員会との連携・協働、地域に誇りと愛着を持つことのできる教育活動の展開、ゲストティーチャー・学校支援ボランティアとの年間を見通した協力体制づくり） ・積極的な情報発信（学級・学年・学校便り等による情報発信・タイムリーなウェブページの更新）

4 研究に関すること

- 研究主題 「自らの考えを持ち、互いに学び合い、考えを広げる児童の育成」
～聴く・考える・つなぐ国語科の学習をめざして～
- 研究指定等
令和5年度 ICTを活用したとっとり授業改革推進事業【ICT活用教育推進校】

5 特色ある学校行事・取り組み

- 42.195kmリレーマラソン 6年生全員がたすきをつなぎ、42.195kmを走る
- もちつき交流会 3・4年生が地域の高齢者と一緒に餅つきをする
- 高齢者との交流会 1・2年生が地域の高齢者と一緒に昔遊びをする
- 12歳のハローワーク ゲストティーチャー等に仕事のやりがいなどについて聞き取りをする
- 6年生地域探険（ふるさと学習、地域との共催） ふるさとに誇りと愛着を持つことのできる「人・もの・こと」を訪ねる



小鴨小学校



1 教育目標

大きな夢に向かい 明るく真面目に誠実に 仲間と関わり合いながら学びつとめ
互いに尊重し合う 自立した若者に育てよう

【校訓】

尽くす・励む・求める

【めざす学校像】

お：おもいを大切にする学校 が：がんばる心を受容する学校 も：もてる力を信じ、ともに伸びる学校

2 めざす児童像

「しなやかに、いきいきと、たくましく」

○相手を思い、深く考える子 ○進んで働き、支え合う子 ○心も体も強く、素直な子

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○学習づくり	<p>【確かな学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用して、主体的・対話的で深い学びの授業づくり ・基礎学力の定着 ・伝え合う基礎力の定着 ・授業改善、B-PLANへの取組 ・読書活動の推進 <p>【学習の土台や習慣の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の充実と継続 ・指導方法や学習支援の工夫（少人数指導・TT指導） ・特別支援教育の充実
○豊かな心づくり	<p>【互いのよさを伸ばす仲間力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自尊感情や人間力を高める ・仲間づくりを基盤とした学年・学級づくり ・人権教育と道徳教育の充実 ・いじめの未然防止と早期対応 <p>【他者を尊重する心の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小鴨スタンダードを軸に、自立への態度の醸成 ・凡事徹底（スタンダード8）の重点実施 ・自尊感情の育成
○生活づくり	<p>【元氣よく登校する力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校支援の継続 ・不登校や長期欠席の未然防止と早期対応 ・教育相談の実施 ・SC、SSWRとの連携 ・自立へのアプローチ、学力保障と生活力保障 <p>【自立するための基本的生活習慣の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標を持った体づくり ・早寝、早起き、朝ごはん ・メディアコントロールの取組
○開かれた学校づくり	<p>【積極的な情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早い、正確な、分かりやすい、タイムリーな情報発信 ・計画帳による児童や保護者との連携 ・連絡メールシステムの効果的な運用 <p>【地域に学ぶ教育活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史、文化（文化財）、自然等を学ぶ ・地域の様々な方との地域交流、世代間交流 ・感謝の気持ちや学校の元気を地域に届ける

4 研究に関すること

○研究主題 「自分を見つめ、多様な感じ方や考え方に接することを通して、
ともによりよく生きようとする児童の育成」

○研究指定等

令和5年度	・小学校算数単元到達度評価問題	(鳥取県教育委員会)
令和5年度	・倉吉版小学校高学年による教科担任制モデル事業	(倉吉市教育委員会)

5 特色ある学校行事・取り組み

○校歌2部合唱 ・1～4年生が主旋律、5～6年生が副旋律を歌う。
全校で心を合わせて歌い、音の重なりや迫力を楽しむ

○学校・地域連携推進事業

(ふるさとを知り、体験する活動・ 地域人材、ボランティアの活用)	・小鴨なかよしハイキング（地域や保護者の方と地域の名所を巡る） ・地域のGTによる学習支援（家庭科、社会科、総合的な学習の時間等）
-------------------------------------	--



上小鴨小学校



1 教育目標

心豊かで 主体的に学び たくましく生きる子どもを育てる

校訓 「清く さとしく たくましく」

めざす学校 「ふるさと上小鴨が大好きで、生き生きと協働して学び、自己実現を図る子どもを育成する学校」

2 めざす児童像

○心豊かに感じ、仲間を大切にしている子ども

○命を大切にしている子ども

○主体的に取り組み、協働して学ぶ子ども

○上小鴨を愛し、大切にしている子ども

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○豊かな心育成 (清く)	<ul style="list-style-type: none"> ・「人、もの、こと」と豊かにかかわる教育活動の充実 ・支持的風土のある学校・学級づくりと仲間づくり ・心豊かな生活を送るための基盤づくり ・自己有用感を高め、居心地のよい学校づくり
○主体的な学び (さとしく)	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的な深い学びの実践 ・基礎・基本事項の確実な定着 ・ICTの活用と個別最適化の取組 ・西中校区の小中連携・小小連携
○健康な心と体づくり (たくましく)	<ul style="list-style-type: none"> ・最後まで頑張りきることのできる体力づくり ・保護者と連携をした基本的生活習慣の確立 (「早寝、早起き、朝ごはん、トイレですっきり」時間を決めて勉強、ノーテレビデー)
○開かれた学校	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然や文化のよさを感じる「ふるさと学習」の充実 ・感謝と思いやりの心を育てる活動の充実

4 研究に関すること

○研究主題 「気付き」や「問い」を豊かに表現し、主体的に学び続ける子どもの育成
～自己有用感を育む探究的・協働的な学習活動～

めざす子どもの姿 ①学びの楽しさがわかり、課題に向き合いながら根気強く学習に取り組む子ども

②自分の思いに気付き、生き生きと思いを伝えられる子ども

③互いに考えを伝え合い、関わり合いながら課題解決していく子ども

5 特色ある学校行事・取り組み

○なかよし班活動

縦割り班での「なかよし遊び」「なかよし掃除」

○環境整備活動

児童・保護者・地域の方との奉仕作業

○あたご追跡ハイキング

毎年コースを変えながら、校区の歴史ある遺跡や施設を巡る

○学習発表会

人権劇や音楽劇など、学習成果を発表する

○米づくり

保護者・地域・老人クラブの方とともに米づくりをする

○感謝祭

育てたもち米を使って、保護者や地域の方と交流し収穫を祝う

○世代間交流

保育園・老人クラブの方との交流学习



北谷小学校



1 教育目標

- ・人権尊重の精神を基盤とし、知性と感性に富み、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する
- ・主体的で、自ら意欲をもって課題に取り組み、ねばり強くやり遂げる強い意志をもった児童を育成する

2 めざす児童像

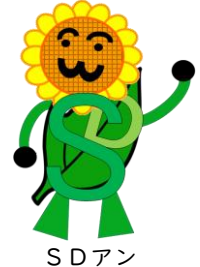
「すっぱだか どんろんこ」

すっぱだか

- ・ありのままの自然の姿
- ・素直で純真な心
- ・心から肌で触れあう姿
- ・太陽と遊び自力で切り拓く野性的な姿

どんろんこ

- ・大地に遊び汗を流して働く姿
- ・進んで実践する姿
- ・苦しさにくじけず努力して最善をつくす姿



SDアン

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○授業改善を通して、創意工夫を生かした教育活動により「確かな学力」を育てる	<p>【相手を意識した伝え方・聞き方を身につける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「対話」の工夫 ・「おおかみとあしか」ふりかえりカードの活用 <p>・児童が主体的に学ぶための授業改善</p> <p>【学力の向上を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着（書字・読字・計算力） ・読書の習慣化 ・活用力アップ（3Jで書く・速読・新聞読書） <p>【学びに向かう力を身につける】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元構想の工夫（意欲と見通しのための構想図）
○人権教育を推進し、自尊感情（自己有用感・自己肯定感）を高め、「豊かな心」の涵養を目指す	<p>【相手を意識した関わり方ができる児童を育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ・返事（率先垂範し必ず求める） ・言葉づかい（敬語・相手を大切にされた言葉づかい） ・自己肯定感の高揚（「がんばりんご」などの取り組みの工夫改善） <p>【最後まで粘り強くやり遂げる児童を育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達目標の共有化（教師と児童）教師の評価と自己評価 <p>【自ら考え、創意工夫して行動する児童を育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の自発的活動（係活動・委員会・児童総会等）
○体力・気力・健康・安全意識の向上に努め、「健やかな体」を育てる	<p>【基本的な生活習慣の定着を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つの「は」・・・「早寝・早起き、歯磨き、排便、ハンカチ」の徹底 ・生活リズムの確認（タブレットによる健康観察） ・参観日、学校保健委員会、ほけんだより等で啓発 ・デジタル・シティズンシップ教育の推進 <p>【めあてをもって進んで取り組み体力の向上を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育学習の充実（運動量の確保・動きづくり） ・効果的な業間運動の工夫 ・ワンミニッツエクササイズ・ダイナミックストレッチ（柔軟性、筋力の向上）

4 研究に関すること

○研究主題

「伝え合い、認め合い、高め合いながら主体的に行動する子どもの育成」

～思いや考えを伝え合い、自分の考えをより良くする北谷っ子を目指して～

○研究の視点

国語科「話すこと・聞くこと」の領域を重点として

①児童の実態把握に努め、児童が単元のゴールイメージをもって主体的に学習するための支援のあり方

②指導事項に合った、対話的に学ぶ言語活動と学習過程の工夫と支援のあり方

5 特色ある学校行事・取り組み

○北谷みどりの学習

通年

みどりの少年団・緑化・環境美化・交流などの活動

・里山での体験活動

11月

森林の枝打ち、下草刈り、植樹など

・しいたけ栽培

1月～

しいたけ植菌・栽培・収穫

○郷土めぐり

5月1日

縦割り班ごとの校区めぐり

○サツマイモ栽培

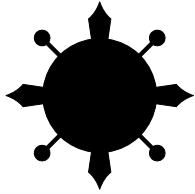
6月～

縦割り班ごとのサツマイモ栽培

○ふれあいどんろんこ祭

11月11日

地域の方を招いての交流活動



高城小学校



1 教育目標

夢に向かって、ともに学び、心豊かにたくましく伸びる
児童の育成

2 めざす児童像

- 思いやりをもって、人とかかわる子
- よく考え、進んで学ぶ子

- 体をきたえ、やりぬく子
- ふるさとを愛し、大切にす子

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○確かな学力の育成	<p>【個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実による主体的・対話的で深い学びの実現】</p> <p>【学年や発達段階に応じた知識・技能の定着と資質・能力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明確な本時目標と知的好奇心（してみたい、わかりたい等）を高める学習課題が工夫された授業 ・関わり合い（ペア等）の中で、説明力や表現力、理解力等を高め合う場面が設定された授業展開 ・活動のめあてや方法を具体的かつ丁寧に示し、児童と共に教師自身も深く学び合う学習活動 ・学習内容や学習場面等に応じたICTの有効活用 ・学力学習状況調査（全国・とっとり）等の分析と活用 ・家庭と連携した主体的に取り組む家庭学習の充実 ・教師自身が、より優れた指導者や実践に学ぶ研修の実施
○豊かな心の育成	<p>【共に学び合い支え合い高め合う学級集団、高城小児童の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治的活動と協働的な課題解決に取り組む学級活動 ・日常のあいさつ、なかよし班活動等の特別活動の工夫 <p>【部落問題学習をはじめとする人権学習の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsに関する学習 ・地区学習会の充実 <p>【特別支援教育に関する理解および児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念と実態をふまえた実践 ・より適切な支援に向けた研修 <p>【特別の教科としての道徳の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねらいを明確にした授業展開と評価の工夫
○健やかな体の育成	<p>【体力向上に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく活力のある体育の授業づくり ・外遊び、業間運動の工夫 <p>【危機管理と安全指導の徹底】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践的な防災、避難訓練 ・体験を重視した安全教室の実施 <p>【保護者、地域と連携した基本的生活習慣の徹底】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「メディアコントロール」「早寝・早起き・朝ごはん・朝トイレ」の啓発 ・食に関する指導の工夫と充実
○地域と共に歩む学校づくり	<p>【地域に根ざした特色ある教育活動の展開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久米中校区3小学校における、児童の交流活動、集合学習の拡大と充実 <p>【地域の人材の発掘と活用によるふるさと学習の充実】</p> <p>【PTAをはじめとする地域の情報収集と地域への情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校便り・学校ホームページ・まちcomiメール・学級通信等 <p>【コミュニティースクールの基盤づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域と家庭が熟議を重ね、協働して活動できる場を設定し、学習参観から学習参加の機会を増やす

4 研究に関すること

- 研究主題 「自ら問いを持ち、主体的に解決しようとする児童の育成」
～学びを深める発問の工夫を通して～

5 特色ある学校行事・取り組み

- 全校遠足（オリエンテーリング） 5月 なかよし班(縦割り)を活用した全校遠足、仲間づくり
- 学習発表会 10月 各学年毎に学習の成果を発表。和太鼓演奏
- 地域ふれあい参観日 11月 地域の人と世代を超えた交流。高城牛追掛節、銭太鼓



社小学校



1 教育目標

豊かな心を育み 自ら学び考え たくましく生きる子どもを育てる
～ やさしい子 考える子 元気な子 ～

2 めざす児童像

○ゆたかに（やさしい子） ○かしこく（考える子） ○たくましく（元気な子）

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、返事、あたたかい言葉、心をつなぐ言葉の価値付け、指導 ・承認し合える人間関係の構築 ・児童会活動の充実（自治的な学校風土を創り上げる） ・学級活動、なかよし班活動の充実 ・道徳の時間の充実 ・人権教育の充実と推進 ・地域連携による本物体験活動の推進 ・いじめ、不登校の未然防止と組織的な対応
○学びのかづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・考えることを楽しむ授業の創造（主体的・対話的で深い学びの実現をめざす） ・カリキュラム・マネジメントの推進 （地域の教育的資源の活用と地域に学ぶ教育の推進） ・ICT、一人一台端末を活用した授業実践 ・校内研究推進の充実（協働体制の充実） ・ドリル（すらら）タイム、さわやかタイムの充実 ・学習習慣の定着（家庭学習の工夫と充実、「家庭学習の手引き」の検討） ・特別支援教育の充実（個の見取りと支援・評価の充実を図る）
○心と体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアとの接し方を考える取組 ・継続して取り組む体力づくり ・食育の推進 ・「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 ・安全教育の充実（危機管理・防災教育の充実、環境整備）
○地域とともにある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校委員会との連携・協働による取組を進める。 ・地域の教育的資源の積極的な活用と地域に学ぶ教育の推進 ・積極的な情報発信 ・地域と連携した防災教育の推進
○「チーム社」を意識した、共に高まり合う組織づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・学び合う職員集団をめざす ・新しいことへのチャレンジ ・学年・学年部の充実を図り、協働性・同僚性を高める。 ・主任のリーダーシップ及び連携 ・「報・連・相」、「共通理解・共通実践」の徹底

4 研究に関すること

○研究主題 『自ら学び、考えを伝え合い、深まり合う子どもの育成』

【育てたい力】

- (1) 主体的に取り組む力
- (2) 伝え合う力
- (3) 学びを生かす・深める力

○研究教科を国語科に一本化し、『未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト』と連携して研究に取り組む

5 特色ある学校行事・取り組み

- 児童会長制による児童会の自治的な活動 あいさつ運動、児童朝会や集会の充実、執行部提案によるキャンペーン、なかよし班活動
- 田んぼの学校 4月～1月 倉吉農高「田んぼの学校」事業による米づくり体験（5年）
- 花の栽培 6月～3月 倉吉農高との交流事業（4年）
- 陶芸教室 6月 地元の窯元さんに来ていただき、茶碗を作る（5年）
- ふるさと学習 9月 山上憶良と短歌・社地区の史跡・伯耆国分寺石仏の学習、短歌づくり
- 学習発表会 10月 音楽（合奏・合唱）や総合的な学習、ふるさと学習などの成果を発表する



上北条小学校



1 教育目標

「はばたけ たくましく」

豊かな心を持ち、主体的にたくましく生きる力を育む

2 めざす児童像

○よく学ぶ子

○心ゆたかな子

○たくましい子

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○学びのかづくり	<p>【主体的・対話的で深い学びの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導と評価の一体化 ・授業相互参観 ・根拠や解釈を明確にして話すための手立て ・多様な学び方の提供 ・ICTの効果的な活用 <p>【学力の定着・向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的なはばたきタイムの実施 ・家庭学習の手引き（家庭学習の手引き、自学ノート交流、家庭学習がんばり週間の実施） ・単元テストの評価を活用した指導
○ゆたかな心づくり	<p>【自尊感情・人間関係形成力の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や友だちのよさや成長を定期的に振り返る場の設定（よいところ見つけ、キャリアパスポート、ポジティブカード） ・社会性と情動性の学習（SEL）の実施 ・子どもたちが互いに認め合える授業作り <p>【主体的に行動する子どもの活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスや生活内の課題を見つけ、解決に向けて工夫して実践する「自治」の力を育成する学級活動及び児童会活動の充実
○たくましい体づくり	<p>【体力の増進と健康保持増進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育の学習における準備運動の工夫 ・休憩時間に体を動かす遊びの推進 <p>【基本的な生活習慣づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣確立に向けての生活Qアップの取組や保護者への啓発 ・外部人材を活用した生活習慣指導（メディア・食育）
○地域とともにある学校づくり	<p>【学校からの積極的な情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校ウェブページ、学校だより、学年通信等の定期的な更新や発行 ・マチcomiを活用した情報発信、連絡帳や電話等を通じた保護者との連携 <p>【積極的な人材活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターを活用した学習や体験活動での人材活用推進 ・ふるさと上北条「ひと・もの・こと」年間計画の活用 ・読み聞かせの実施

4 研究に関すること

○研究主題 「お互いを認め合い、主体的に行動する子どもの育成」

5 特色ある学校行事・取り組み

- 学校田における餅米づくり 通年 5年生を中心に全学年
- なかよし班活動（縦割班活動）
 - ・なかよし班遊び 月1回 6年生を中心に企画・運営
 - ・全校なかよし遠足 5月 地域ボランティアの協力
 - ・児童集会 月1回 児童会を中心に企画・運営
- 上北条保育園との交流
- 地域と連携した防災学習



東中学校



1 教育目標

- (1) 夢の実現に向かって、主体的に学ぶ生徒の育成
- (2) 他者と協働や対話を通して、課題を解決できる生徒の育成
- (3) 学んだことを基に、より良い生活(学校・地域)を創造できる生徒の育成

【めざす学校像】 「笑顔があふれ、活力に満ち、お互いを認め、励まし合いながら、高め合うことのできる学校」

2 めざす生徒像

校訓 躍進

自学(進んで学ぶことのできる生徒)
 自主(自分で考えて行動できる生徒)
 共生(みんなで協力し行動できる生徒)

3 経営の重点と具体的な取り組み

基本方針 全ての場面で、「意味」と「必要性」を伝え、「納得」を伴う教育活動にする。

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○学力向上	<p>【学ぶ環境を整える】</p> <p>【生徒の学習意欲を向上させる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学ぶ意義」を教師が語り、学習の必要性を理解させ、主体的に学ぶ意欲につなげる ・「わかる授業」を創造する。(主体的・対話的で深い学びの東中スタンダード) ・生徒が「できた」「わかった」と感じる瞬間を大切にする ・教師が「ほめる」「認める」「つなげる」を大切に授業づくりを行う ・ICT機器を活用した授業づくりを行う(e-ライブラリ、「すらら」の活用) ・「自学のすすめ」、「学習評価カード」、「授業三則」を継続する
○生徒指導	<p>【あいさつ指導を徹底する】</p> <p>【学習、生活、部活動、社会のルールを徹底する】</p> <p>【自尊感情・自己肯定感の醸成に努める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に寄り添い、良いところを見つけ、「ほめる」「認める」ことを大切にし、「挑戦」を促し、成功体験を積み重ねさせる
○仲間づくり	<p>【「心」を育てる教育活動を充実させる。】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活の中で、教師が自分の思いを語り、「人」を大切にするこことで、生徒の「心」を育てる一助とする ・「特別の教科 道徳」の授業を要とした道徳教育を行う ・新型コロナウイルス感染症、外国での戦争行為等を意識した人権教育を行う ・授業、部活動、行事等を通して、他者を理解し、認めることの大切さを学ばせ、「心」の成長を促す
○特別支援教育	<p>【生徒一人一人の能力を高めるために適切な支援を行う】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の教育的ニーズは何であるのかを把握する ・一人一人の良さを十分に引き出しながら、必要とする適切な指導・支援を行う ・個別の指導計画を作成、更新し、適切な支援につなげる
○学友会活動	<p>【学友会・応援団の活動を通して、生徒の自治力を高める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思いを大切に、意図的に任せることで、達成感、成就感につなげ、生徒の自治力の育成につなげる。 ・日々の委員会活動の活性化を支援する
○地域連携の強化と地域行事への参画	<p>【地域貢献活動(学友会企画)を通して、地域の一員であることを自覚させる】</p> <p>【地域活動・ボランティア活動などへ積極的に参加する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菜の花プロジェクト、清掃活動等に参加する

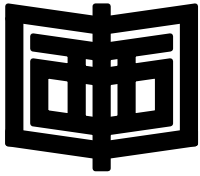
4 研究に関すること

○研究主題

「協同的な学び合いを通して、意欲的に自ら考え、相手と伝え合い、高め合うことができる主体的学習者を育成する」

5 特色ある学校行事・取り組み

- 地域貢献活動 各地区コミュニティーセンターと連携した貢献活動の実施
- 学友会・応援団活動 通年 学校行事の企画・運営



西中学校



1 教育目標

素直で、人から愛される生徒の育成

2 めざす生徒像

倉吉西中生徒像（令和5年4月生徒会制定）

- 一人ひとりが目的をもつ
- 自分の思いを伝える
- 互いの考えを認めあう
- 励ましあい、みんなで協力する
- 自ら行動を起こす

校	○求める
	○考える
訓	○行う

3 経営の重点と具体的な取り組み

【基本方針】

- ①落ち着いた教育環境を全職員でつくる（鍵は日常）
- ②地域と連携し、開かれた学校作りを行う

経営の重点	具体的な取り組み
○人間力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年間を見通した指導（『守・破・離』の考え方） ・ 人としての土台作り（『時を守り、場を清め、礼を正す』） ・ 体験活動を通して人間性を育てる （つながりと感動のある生徒会活動・一流や本物との出会い）
○学力向上の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西中『めざす生徒像』の実践 ・ 教師による一斉授業から脱却し、『生徒が主役となり、協働的な学びを通して、生徒がつかみとる授業』への転換 ・ 高旗浩志教授（岡山大学）を年2回招聘し校内授業研究会を実施 ・ 客観的な教育データを活用した授業改善
○不登校の改善・未然防止対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週、水曜日の放課後は、【不登校対策】の時間 ・ 野田正人教授（立命館大学）を招聘し年2回、小中合同研修会を実施
○人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常こそ、最高の人権学習の場である ・ 特別支援教育の視点を大切にする ・ 系統性のある年間指導計画に基づいた授業実践 ・ 倉吉市人権教育研究会で成果を発表

4 研究に関すること

○研究主題

教師による一斉授業から脱却し、『生徒が主役となり、協働的な学びを通して、生徒がつかみとる授業』への転換

～興味関心を引き出す導入の工夫と魅力ある学習課題の設定～

5 特色ある学校行事・取り組み

○校内文化祭

11月3日 学習成果の発表の場としての位置づけのもとに、総合的な学習の成果発表、その他学習成果発表、合唱コンクール、3年生の人権劇、展示等を行う

○地域のボランティアによる学習サポート

- ①授業サポート（巡回、見守り、声かけ）
- ②『自主学習Day』の実施（年4回）倉吉西高の有志生徒と地域の方が学習支援



久米中学校



1 教育目標

個が育ち、個が結びつき、自律心が育ち、笑顔と元気が溢れる学校

2 めざす生徒像

○進んで学び、思いを伝え、やりとげる生徒

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○学力向上の推進 ・授業で勝負する	・協同学習の理念をもとにした授業作り ・学習課題の工夫
○人権（心を育てる）教育の推進 ・人権同和教育と特別支援教育の視点を大切にされた教育	・生徒が創り上げた「学校人権宣言」の活用 ・道徳教育の充実 ・地区学習会の充実
○健康（体を育てる）教育の推進 ・基本的な生活習慣の定着と体力向上の推進を図る	・保護者啓発と関係医療機関との連携 ・メディアとの正しい付き合い方 ・生涯を見据えた体づくり
○地域連携強化の推進	・学校だよりやウェブページ等を活用した積極的情報発信 ・学校だよりの地域への配布 ・地域学校委員会の活用
○危機管理を強く意識した学校経営の推進	・安全、安心な場所としての学校づくり ・諸問題を想定した訓練の実施

4 研究に関すること

○研究主題 「進んで学び合い、思いを伝え合い、互いを高め合える生徒の育成」

○研究指定等

令和5年度

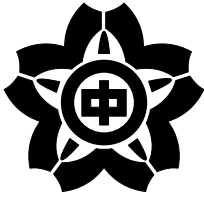
アドバイザー派遣推進事業「協同学習」

（鳥取県教育センター）

5 特色ある学校行事・取り組み

○ディスカバリーウィーク 6月13日～15日 2年生の職場体験活動

○学校祭 11月3日
・総合的な学習の成果発表（1、2年）
・人権劇（3年）
・人権弁論（各学年）
・地区学習会調査活動発表
・学習成果及び陶芸作品の展示
・クラス合唱、全校合唱 など



河北中学校



1 教育目標

人との関わりを通して、自他を認め合い、未来に向け主体的に生きる生徒の育成
～MLAを1つの鍵として～

めざす学校像

子どもも、教師も、保護者も、地域の方も、だれもが行きたくなる学校

2 めざす生徒像

- 自律（責任） 自分で考え、判断し、決定し、行動する
- 尊重（思いやり） 互いの立場を理解し、自他を尊重する
- 創造（挑戦） より良い未来のために新しい関係や価値、解決策を生み出す

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○だれもが行きたくなる学校づくりの実現	・MLA（マルチレベルアプローチ）の推進 ・学年・学級経営の充実 ・自他を大切にし、多様性を認め合える人権学習の充実 ・いじめをしない、させない人間関係づくり ・心を耕す道徳教育の充実 ・教師の指導観の転換
○主体的・協同的な学習者の育成	・集団の仲間全員の学びを深める ・学びの基盤づくり ・諸検査の結果分析・活用 ・ICTを活用した授業の推進（認知能力、「学びに向かう力」の育成） ・授業力向上のための校内授業研究会 ・定期的な教科会の開催 ・読書活動の推進と学校図書館の充実
○不登校の未然防止と適切な対応	・未然防止のためのMLA ・生徒支援委員会の充実 ・特別支援教育の考え方を踏まえた指導や支援 ・相談室の機能の充実 ・不登校生徒の学ぶ機会の保障 ・目標を明確にした支援会議
○ふるさとに愛着をもつ生徒の育成	・地域ボランティアへの生徒の参加を促し、地域とのつながりを深める ・文化部や文化的活動を地域に発信する ・学校ホームページや各種たよりを有効に活用し、保護者や地域の方に学校の様子や生徒の活躍を伝え、学校教育の理解を図る

4 研究に関すること

- 研究主題 「生徒同士の互恵的な関わりの中で、クラス全員が学びを深めることができる授業の工夫」
- 研究指定等
校内授業研究会
第1回 4月11日 共通理解のための模擬授業
第2回 6月8日 全グループ1人公開（教科ごと）
第3回 11月26日 全グループ1人公開（教科シャッフル）
第4回 2月6日 全グループ1人公開（教科ごと）

5 特色ある学校行事・取り組み

- 3年生修学旅行 4月 関西方面
- 地域クリーンプロジェクト 5月 3地区コミュニティーセンターと連携し、地域の方と交流を深め、地域をきれいにする取組
- K-1グランプリ 7月 生徒会主催イベント
- 運動会 9月 生徒会を中心とした生徒の主体的な運営
- 1・2年生校外研修 9月 倉吉市内の班別自主行動（史跡・文化財探求、高校訪問）
- 校内文化祭 11月 教科学習、総合的な学習の時間（人権劇等）を連動させた校内文化祭
- 中1生徒による出身小学校 2月 での新入生説明会



鴨川中学校



1 教育目標

人を大切にし、心身ともにたくましく、主体的に学び続ける鴨中生徒の育成
《基本方針》

- ①確かな学力の定着と学ぶ意欲のある生徒を育てる
- ②人間を尊重し、自他の人格を大切にす豊かな心を持つ生徒を育てる
- ③身体を鍛え、気力・体力の横溢した生徒を育てる
- ④開かれた学校運営と地域に根ざした特色ある学校づくりを進める

2 めざす生徒像

- あいさつのできる生徒 (礼儀を尽くし、相手の目を見てあいさつできる)
- 考えを持ち表現できる生徒 (自ら考えよりよい判断をし、伝えることができる)
- 目標を持ち最後までやりきる生徒 (目標を持ち、粘り強く取り組むことができる)
- ガッツある心と体を持つ生徒 (失敗を恐れず、困難なことにも挑戦できる)
- わかりあい人を大切にす生徒 (心の痛みがわかり、人を大切にすることができる)

3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具体的な取り組み
○確かな学力・学びに向かう力の育成	<p>【「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に努める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標やめあてを明確にし、「何ができるようになったか」の振り返りの工夫 ・主体的に考える習慣化と、思考力・判断力・表現力(活用力)の育成 ・対話的な学び合いを進め、協同学習の推進と言語活動の充実 ・授業と家庭学習の連結を進め、必要と価値ある課題の提示 ・タブレットやプロジェクター等のICT機器を効果的に活用する授業づくり ・教科を越えた授業研究会、授業相互参観等、共に学び合う教師集団 <p>【「自ら学ぶ力」の育成を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランクアップタイムやランクアップノートの活用等による主体的な学びの定着 ・キャリア・進路学習の充実で、自らの進路意識の高揚 ・校区の小中連携で、言語活動の充実等の共通実践の推進
○人権意識と道徳性を高め、支え合う人間関係を構築する学級・学校経営	<p>【人権意識と道徳性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KJM(鴨川ジュニアハイスクールミーティング)を通した思いやりのある人間性の育成 ・いじめや差別を許さない人権意識とよりよい生き方を考える道徳的態度の育成 ・生活アンケートや教育相談で、問題の早期発見と丁寧な指導による早期対応 <p>【高め合える人間関係づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の意味づけや振り返りを通して、互いに支え合い協力し合う仲間づくり ・生徒の活躍できる場や機会の設定による自信と自己有用感の高揚 ・生徒会活動の充実と異学年交流や地域交流による自他を尊重する態度の育成 ・日常的に教育相談のできる教職員との信頼関係づくり
○豊かな心と健やかな体を持ち、たくましく生きる力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動や読書活動による心の健康、体育的活動や部活動で健やかな体の育成 ・多様な人との交流や生徒会活動による自立して生きる力の育成
○地域や保護者と連携した特色ある教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各種たより、学校ウェブページで学校の様子を保護者や地域住民に情報発信 ・PTA、地域学校委員会、コミュニティセンター、小学校等との連携 ・ゲストティーチャーとして地域の方から指導を受ける機会の充実 ・地域の関係団体と連携し、中学生が地域に貢献する活動の推進

4 研究に関すること

- 研究主題 ICTの効果的な活用と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

5 特色ある学校行事・取り組み

- 地域の方々とのボランティア活動や地域貢献の取組
- 生徒作品展示や合唱、1年伝統郷土芸能、3年学級劇を発表する校内文化祭
- 1年生の「ふるさと学習」としての地域調べと情報発信
- 2年生の大山散策による心身の鍛錬と大山の歴史や自然についての学び
- 2年生のキャリア教育としての職場体験やビジネス学習、福祉体験